

第2回 問題解決手法セミナー

新QC7つ道具を活用しよう！

会場開催

初心者歓迎

要受講料※

問題解決に有効な7つの手法をご紹介します！

問題を解決するにあたって情報の多くは言葉で表現される“言語データ”です。言語データを図形で表現し、新しい発想を導いてくれる手法群が新QC7つ道具です。本セミナーではグループ演習（親和図法）を体験いただくとともに「作図システム」（Excel）を用いた図形表現をご紹介します。

日時

2024年11月13日（水）13：00～17：00

場所

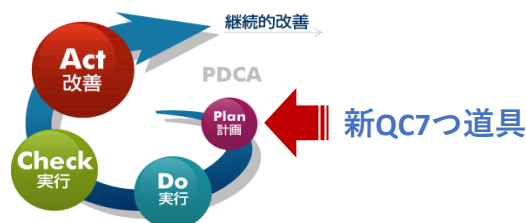
神戸市ものづくり工場 D棟5階セミナールーム

<内容>

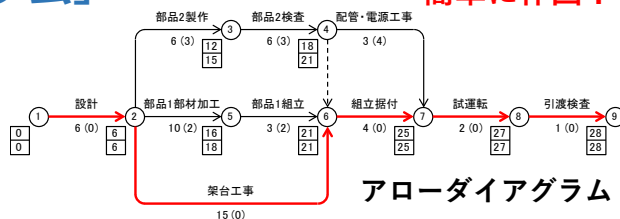
- ① 新QC7つ道具の概要紹介
- ② グループ演習（親和図法）
- ③ 各手法について「作図システム」

を用いた図形表現を紹介

※「超簡単！ExcelでQC七つ道具・新QC七つ道具 作図システム」を使用



簡単に作図！



<受講料※>

神戸市内に事業所/営業所等がある企業：無料

上記以外の企業：5,000円/人（税込）

※ご不明な場合はお問い合わせください。後日請求書を送付しますので指定の振込先へ入金をお願いします。恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。

NIRO 3Dラボは、3DCAD、3DCAE、3Dプリンタ、3Dスキャナなど3次元エンジニアリング用の機器・ソフトの共同利用施設です。各3D機器の機能を広く知っていただけるように、毎月見学会も行っています。

3

＜持参品＞ 各自PC持参してください（要 Excel、USBメモリー/タイプA）
 ＜定 員＞ 20名程度

4

＜アクセス＞

神戸市兵庫区和田山通1-2-25 D棟
 神戸市ものづくり工場
 ※駐車場あり



5

＜講師プロフィール＞

公門泰博 NIRO 3Dラボ コーディネーター

1984年に川崎重工業(株)に入社後、約30年にわたり一貫して生産技術の研究開発に従事しました。材料開発や生産技術に関する特許を多数登録。約5年間にわたり関連会社のHRD本部副本部長として社内研修も担当し、現在も川重やNIROでデータ分析や問題解決に関するセミナー講師をしています。

※「新QC7つ道具」は問題を図形で考える

新QC7つ道具	こんな場面で…	イメージ図	アウトプット例
親和図法	技術伝承がうまくいかない …そもそも何が問題か？		メンバーの問題意識を集約した共通課題
連関図法	最近不具合が多いのは何故か？原因を究明しよう		要因間の因果関係から導き出した根本原因
系統図法	営業力強化対策を幾つかの切り口で考えてみよう		漏れなく重複なく考えた対策
マトリクス図法	弊社の強みと客先の要求をうまく合致させた製品開発を行いたい		自分側と相手側のニーズを踏まえたwin-winな目のつけどころ
マトリクス・データ解析法	市場調査データから新製品開発の方向性を決めたい		多次元データより得られた散布図から見えてくる新製品のトレンド
PDPC法	プロジェクト進行中に起こりうるリスクを事前に把握したい		リスク対策を明示した実行計画
アロダ イグラム法	納期短縮のために作業の進め方を工夫したい		順序関係と納期を明確にした工程計画